

§1 法人本部

令和4年度事業報告

<概況>

令和4年度は引き続き新型コロナウイルス感染症の猛威は収まらず、職員にとっては多忙な通常業務に加えて感染症対策に追われ、精神的にも負担の大きい年度となった。

法人全体の運営面では、改正社会福祉法の施行から6年が経過し、法人としては制度改革の課題である経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化については、ほぼ定着した。

もう一つの課題である地域における公益的な取組については、保育園では保育園を利用していない地域の親子が気軽に参加できる場として「おはなし広場」を開催している。コロナ禍で大勢が集まることができなくなったためホームページから動画で配信するなどの工夫をしている。また乳児院では地域子育て支援拠点事業としての「つどいの広場」を施設の一室を地域の乳幼児親子に開放して行っている。コロナ禍の中、時間で入れ替えするなど感染対策を行いながらの開催。いずれも本業の児童養育や児童保育を着実に推進しながらの事業で地道に努力を重ねている。

一方、施設の運営面では、乳児院については、「新しい社会的養育ビジョン」で国が主導する「家庭養育優先」の理念に沿った施設の小規模化、多機能化に対応しつつ、新たに中野区から受託した里親支援事業に取り組んでいる。また保育園については、待機児童が解消されつつある中、近い将来保育所の供給過剰による定員割れの懸念が出てきており、保育所の統廃合や多機能化が取りざたされている。これからは保育所としての魅力を如何にして上げて行くかが課題となって来るものと認識している。

職員配置に関しては、乳児院、保育園とも仕事の内容から女性職員の多い職場となっており、産休・育休制度は十分活用されているところであるが、特に乳児院の場合は24時間体制ということもあり、産休育休取得者や時短勤務者が増えてきて夜勤のローテーション割振りに苦慮する事態が起きている。産休育休の代替職員確保は難しい課題となっている。

財務面では、特に保育園では人件費比率の高止まりと減価償却費が嵩んでいることから、資金収支はほぼ均衡を保っているものの減価償却費を含めた事業活動計算書ベースでの収支は赤字が続いていた。令和4年度については、障害児童の増加による補助金の増額もあり、事業活動計算書ベースでも黒字を確保することができた。ただ脆弱な基盤であることは否めない。人件費比率高止まりに対応するため、乳児院も含めた法人全体での人事制度と給与規程の見直しが課題となっている。

また乳児院、保育園とも建物新築から十数年が経過し、乳児院は大規模修繕を実施済みではあるが、保育園の大規模修繕や両施設の設備の更新などまとまった資金が必要な事態が迫ってきている。補助金なしでは対応しきれないことから、中野区の担当窓口とも相談しながらの対応が課題となっている。

また、令和4年度にはIT化機器類の購入に公益財団法人から助成金を受給できたが、資金収支逼迫緩和のため、他の財団などへの助成金受給の働きかけも課題となっている。

1. 法人運営の取り組みと課題

- (1) 理事会・評議員会の適切な運営及び内部規定の整備・運用
改正社会福祉法への継続的な対応の為、“指導監査ハンドブック”等を活用し理事会・評議員会の適切な運営及び内部規定の整備・運用を行った。
- (2) 職場環境の整備
改正育児・介護休業法に基づき育児・介護休業規程を改定し、育児・介護休業を取得しやすい雇用環境を整えた。一方、人件費率の高止まり対策としての人事給与制度・体系の見直しは課題として残った。
- (3) 大規模修繕、施設設備買換え
乳児院、保育園とも建物新築から十数年が経過し、乳児院は大規模修繕を実施済みではあるが、保育園の大規模修繕や両施設の設備の更新などまとまった資金が必要な事態が迫ってきており、補助金なしでは対応しきれないことから、中野区の担当窓口とも相談を開始した。実現は令和6年度以降となる見込み。
- (4) 公益的取組の実施
コロナ禍の影響もあり、制約のある中で引き続き工夫を加えながら、行っていく。

2. 個別実施事項

- (1) 登記
 - ①資産総額変更登記（6月20日）
- (2) 業務委託契約等
 - ①文書管理システム運用業務委託契約（令和4年4月1日より1年間）
 - ②IT機器管理運用業務委託契約（令和4年4月1日より1年間）
 - ③㈱セールスフォースドットコム社のシステム使用契約（令和4年4月1日より1年間）
 - ④小嶋正弁護士との法律顧問契約（令和4年4月1日より2年間）
 - ⑤㈱福祉会計サービスセンターとの業務委託契約（令和4年4月1日より2年間）
 - ⑥宮内税理士法人との法人税に関わる税務業務契約（令和4年4月1日より2年間）
- (3) 規程等改定
 - ①定款改定（令和4年3月に定款変更／5月20日登記）
 - ②育児・介護休業規程改定（9月）
 - ③定款細則改定（12月）
 - ④評議員選任・解任委員会運営細則改定（12月）
 - ⑤経理規程改定（12月）
- (4) 処遇
 - ①令和4年度永年勤続表彰（5年勤続者 8名、10年勤続者 9名、15年勤続者 4名）
 - ②令和4年度保育士処遇改善加算
 - ③令和4年度も借上げ宿舍制度継続
- (5) 理事、監事、評議員、評議員選任・解任委員関連

- ①令和3年度決算報告書監事監査（5月19日）
- ②役員賠償責任保険の更改（7月1日付）

(6) 届出等

- ①新宿労働基準監督署：時間外労働・休日労働に関する協定届（令和4年3月29日）
：育児・介護休業規程改定に伴う届出書（9月13日）
- ②高齢・障害・求職者雇用支援機構：障害者雇用納付金申告書（4月11日）
- ③中野区役所 ｱ)令和4年度 社会福祉法人現況報告書（6月27日）
ｲ)令和4年度 社会福祉法人調査書（6月27日）
ｳ)令和3年度 決算関係書類（6月27日）
- ④新宿公共職業安定所：障害者・高齢者雇用状況報告書（6月30日）
- ⑤中野税務署：公益法人等の損益計算書等の提出（5月31日）

(7) 保育園の双方向オンライン情報共有のための IT 環境整備

- ・(公財) 森村豊明会助成金による整備
- ・保護者や地域住民とオンライン面談・動画配信を円滑に行うための機器能力向上

(8) 東京都、中野区、東京都社会福祉協議会関連（検査・研修会・講演会他）

- ①中野区による法人本部（運営管理・会計経理）実地検査実施（9月22日）
- ②中野区による乳児院実地検査（1月26日）

(9) その他

- ①建築設備等定期検査（4月7日）
- ②総務省等経済構造実態調査協力（6月）
- ③令和3年度法定備置書類配備（6月17日）
- ④西協基金への協力（7月19日）
- ⑤東京商工リサーチ企業情報調査票協力（6月）

3. 会議等

- (1) 運営委員会（毎月1回開催）
- (2) 会計往査（毎月1回開催・福祉会計サービスセンター職員による会計指導・相談）

(3) 理事会

開催日時（定時）	主な議題
①令和4年6月2日（木）	①令和3年度 事業報告 ②令和3年度 決算 ③令和4年度 定時評議員会招集及び目的事項 ④役員賠償責任保険契約

報告事項 _____

- ①令和3年度下期 理事長職務執行状況報告
- ②第三者評価結果（乳児院、保育園）

開催日時（定時）

②令和4年9月9日（金）

主な議題

- ①令和4年度 第一次補正予算
- ②令和4年度 保育士処遇改善加算
- ③育児・介護休業規程改定
- ④法人本部総務部長交代

報告事項

- ①中野区里親支援事業の現状

開催日時（定時）

③令和4年12月2日（金）

主な議題

- ①令和4年度上期 事業報告
- ②(公財)森村豊明会助成金による保育園IT環境整備事業
- ③令和4年度 第二次補正予算
- ④諸規程改定

報告事項

- ①令和4年度上期 理事長職務執行状況報告
- ②中野区実地検査

開催日時（定時）

④令和5年3月10日（金）

主な議題

- ①令和4年度 第三次補正予算
- ②令和5年度 事業計画
- ③令和5年度 予算

報告事項

- ①中野区の乳児院実地検査結果

(4) 評議員会

開催日時（定時）

① 令和4年6月17日（金）

主な議題

- ①令和3年度 決算

報告事項

- ①令和3年度 事業報告
- ②令和3年度下期 理事長職務執行状況報告
- ③第三者評価結果（乳児院・保育園）